

マグノリア グループホーム 令和7年度 第5回運営推進会議 報告書

開催日	令和 8 年 1 月 21 日（水）			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1 名	地域包括支援センター	1 名
	地域住民の代表	1 名	行政（市長寿社会課）	1 名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	5 名
	グループホーム管理者			
欠席者				

・ 開会

・ 1. 職員配置について (R8.1.1 現在)

管理者	1名（施設長兼任）
計画作成担当者	1名（介護職員兼任）
介護職員	12名
夜勤専門員	2名（1/5より1名増員予定）
看護職員	1名（非常勤）

2. 利用者状況

◆『グループホーム マグノリア』の現状（R7.10/1～R7.11/30）

ユニット名	男性	女性	入院者 入退居者	現在数	平均年齢 ※1	平均介護度 ※2	特 記
れもん ユニット	0名	8名	入院退所 2名 入所 1名	8名	93.5歳	2.44	12/21 入院・死去退所 12/25 入所 12/29 1名入院、入院継続中
すみれ ユニット	1名	8名	入院退所 2名 入所 2名	9名	87.3歳	2.0	
計	1名	16名	退1・入1	18名	90.4歳	2.22	先回 90.6歳 平均介護度2.34

※1

65歳～70歳	71歳～80歳	81歳～90歳	91歳～100歳	101歳～	平均年齢
0名	1名	9名	7名	1名	90.4歳

※2

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
4名	8名	5名	2名	0名	2.22

◆R7.11/1～R7.12/31 事故ヒヤリ報告と対応（ヒヤリハット 27 件 事故 0 件）

内 容	件数	状 況
【ヒヤリハット】 転倒	13 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ご自身で歩く方が床に座っている事が 2 件あり。自立だからと慢心せずに、注意していく。 ・同じご利用者が歩行中に後方に倒れそうになる事あり。 ・センサーを使用している方の転倒が 2 件あり。
ずり落ち	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・センサーマット作動し、訪室するとベッドからずり落ちそうになっている。
利用者トラブル	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の居室トイレで排泄していた。
業務ミス	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・タンスに他利用者の衣類が入っていた。
健康管理不十分	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫に賞味期限切れの物が入っていた。
誤薬	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ダブルチェックが行えていなかったり、袋が破けていた。
異食・喉詰め	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・同じご利用者が他利用者の食事を食べてしまった。
打撲	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・左くるぶしに内出血発見する。
医療ミス	1 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者が手に乗せた薬を投げた。
その他	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・居室トイレの床が排尿で濡れていた。

3. 活動の状況（R7.11/1～R7.12/31）

＜毎月定例してあるもの＞

- ・第 1 水曜：運営会議　・第 1 木曜：感染委員会　・第 2 月曜：事故防止委員会
- ・第 3 金曜：防災環境委員会　・第 3 木曜：高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会
- ・第 1 火曜：サービス向上委員会　・毎週月曜稼働調整会議
- ・月末：各ユニット会議　・第 2 月曜日：グループホーム係会議
- ・最終火曜日：仁厚会との医療連携カンファレンス

＜ご利用者の活動＞

- ・おやつ作り　・誕生会
- ・11/16：第 2 回家族会（県立美術館外出：利用者 17 名・家族 10 名・職員 10 名参加）
- ・ふるさと訪問　・クリスマス会
- ・その他、日々の体操、レクリエーション実施。

4. 研修等（職員）の状況（R7.11/1～R7.12/31）

- ・毎月係会議で栄養士による栄養研修

- ・ISO グループホーム部会研修（事例検討会：4名参加）
- ・歩行介助研修 ・オムツ研修
- ・講演会参加

5, その他

- ・11/16：第2回家族会（県立美術館外出：利用者17名・家族10名・職員10名参加）
- ・11/28：ISO グループホーム部会事例検討会予定

5, その他

【皆様からのご意見】

包括支援センター：メイクなどの取り組み、良いと思う。グループホームを回った時に職員が「楽しいです。」と言っていた。自分の居場所がある職場なのかと。去年に比べて良い雰囲気だと感じた。

家族代表：外部評価をしたが、11番の「就業環境の整備」などは全く分からないので、評価が難しかった。外部が関わっていない事に対する外部評価は必要なのか。

倉吉市長寿社会課課長：今年、初めての外部評価で難しかったが、自己評価がしっかりとされていると思った。目標は課題を上げ始めたらキリがないが、「まだまだ頑張らないと」という意思を感じた。きちんとされていると思うので、職員にフィードバックしてモチベーションアップに繋げて頂きたい。

上井公民館長：2016年10月に地震があった時にマグノリアに上井地区の人が数名お世話になった。現在災害マップを作製しているが体験談を聞いた。せんべいが配られ、ほっとしたとの事。谷口HPも避難場所に追加する話がある。実行委員会を立ち上げて、話し合いを行う。（松本様より：病院は患者が優先だったりする。やはり介護施設が受け入れ先には向いているかも。 矢間施設長：サンテリオンの1階でも受け入れ可能。2016年の地震の時は施設側がおもてなしをする形だったが、これからは避難する側も必要物品を持ち寄る必要がある。物資も限りがある。マグCafé等で、地域の方々に避難リュックの準備等を発信していく。）

かりん 係長：参加する側での目線で見れた。ご利用者がお茶を配って下さり、ほっこりした。自分たちのやっている事がこれでいいんだと再確認できた。グループホームを実際に回って、日差しが良く入っているなと感じた。ご利用者が笑顔で生活されているなと思った。

かりん 主任：グループホームを見学して、温かい印象を受けた。職員みなさんががんばっていると思う。災害時、食事の必要な材料はあるが、かりんは1階だけなので、近くの小学校に避難が必要。受け入れまでは考えていない。先ほどのせんべいの話で、ちょっとした気遣いで心がほっとするんだと感じた。）

次回 令和8年3月18日（水） 13:30~14:30